

'92 サテライト文化講演会 第1弾

海から見た日本史

—奥能登と時国家を中心に—

日時：5月26日(火) 17:00~18:30

会場：各校舎サテライト教室

講演者：網野善彦

(神奈川大学短期大学部教授)



《講師紹介》 あみの・よしひこ 1928年山梨県生まれ。東京大学文学部国史学科卒。現在、神奈川大学短期大学部教授、日本常民文化研究所所員。著書、『中世荘園の様相』(塙書房)、『増補 無縁・公界・衆—日本中世の自由と平和』(平凡社)、『日本中世の民衆像』(岩波新書)、『日本論の視座』(小学館)、『日本の歴史をよみなおす』(筑摩書房) など多数。

参考文献：『馬・船・常民—東西交流の日本列島史』網野善彦・森浩一対談集(河合出版) 5月10日発刊

聞き手：石川 晶 康

(河合塾日本史科専任講師)

われわれがいつのまにか陥っている「日本史のゆがんだイメージ」を根底から問い直す網野史学とは？

奥能登になぜこのような

大邸宅が……

日本が、四方を海に囲まれた海洋国家である

ことは誰でも知っている。しかし、そのこと

の意味をどこまで理解しているだろうか？

土地と米にかたよった歴史像を打破すること

新しい「列島」の歴史像を構築しようとする

網野史学の具体像を奥能登の時国家の調査を

通して明らかにしていく。



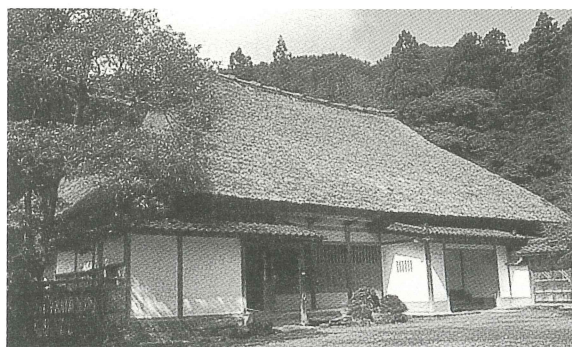
河合サテライトネットワーク

海から見た日本史

—奥能登と時国家を中心に—

(講演) 網野 善彦
(聞き手) 石川 晶康

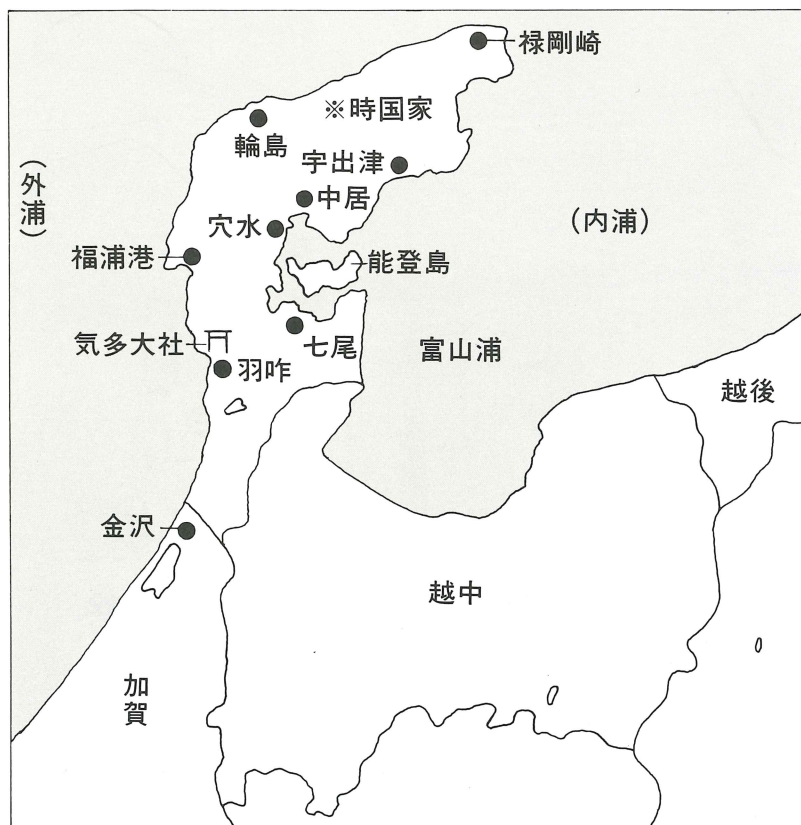
1. 海と日本列島の社会
2. 奥能登とは
3. 日本常民文化研究所と時国家文書
4. 時国家と古屋敷跡の発掘
5. 時国家の経営
6. 奥能登は貧しいのか
7. 日本史像の歪みをただすために
8. まとめ



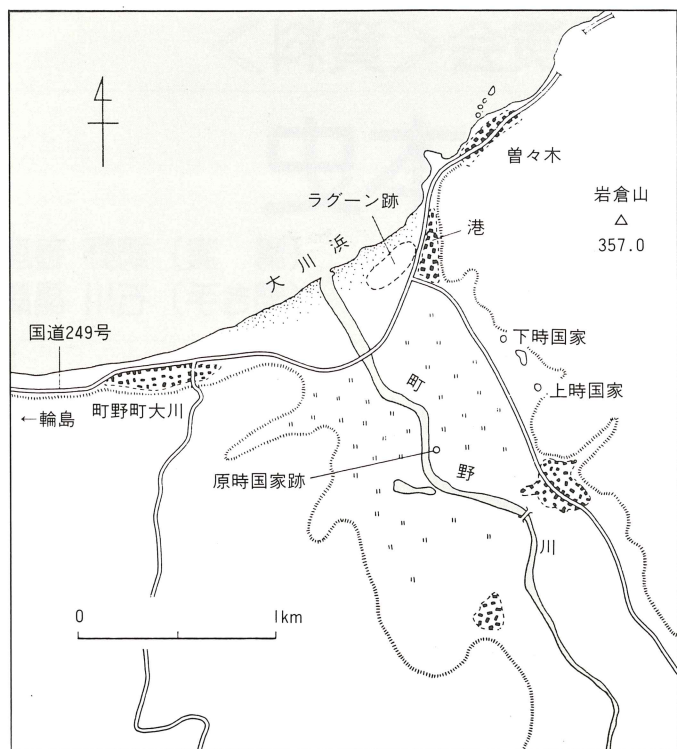
(通称) 下時国家



(通称) 上時国家



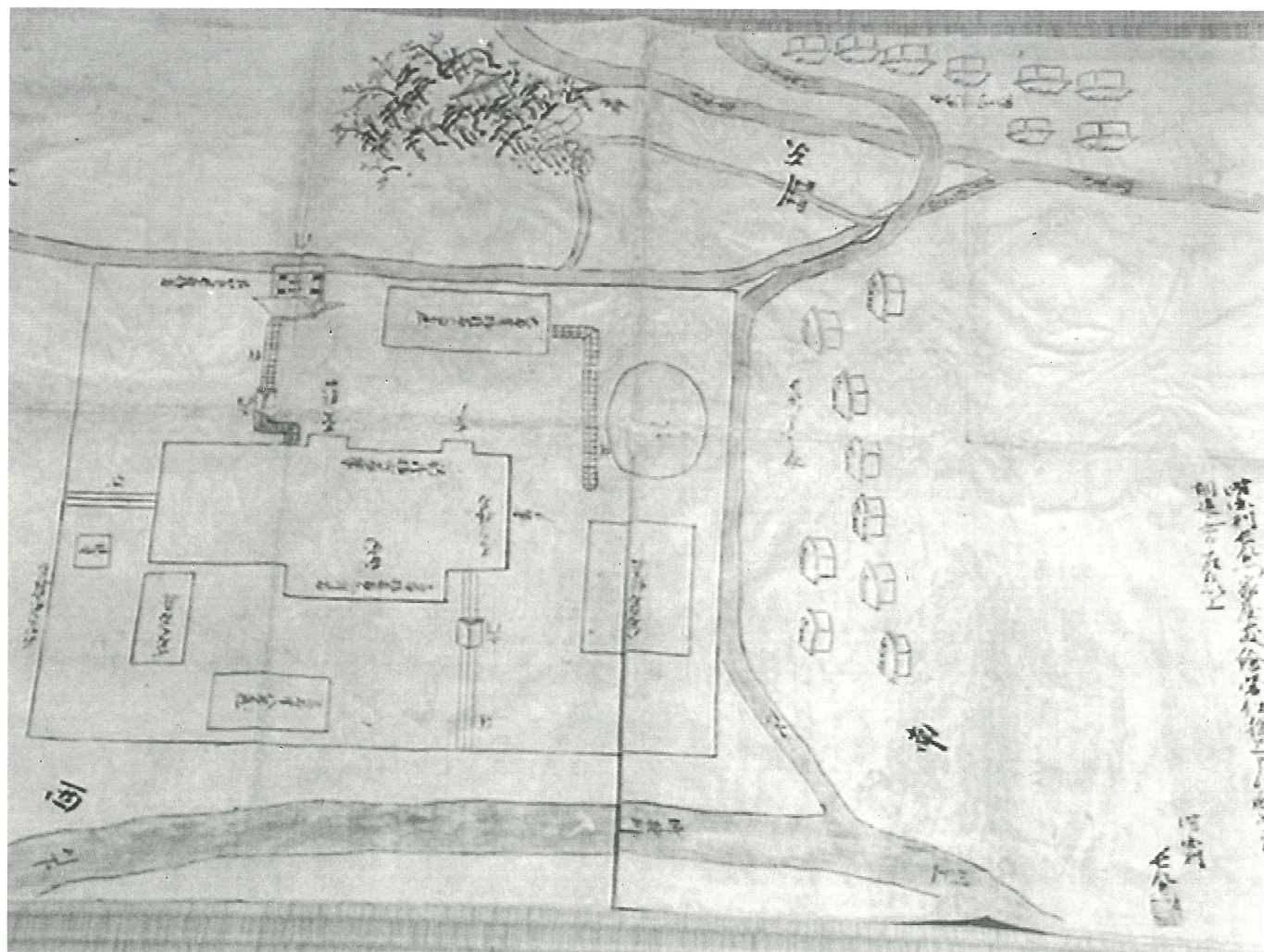
旧行政区画



時国家の周辺（網野善彦「海と列島の中世」より）



'91現場説明会

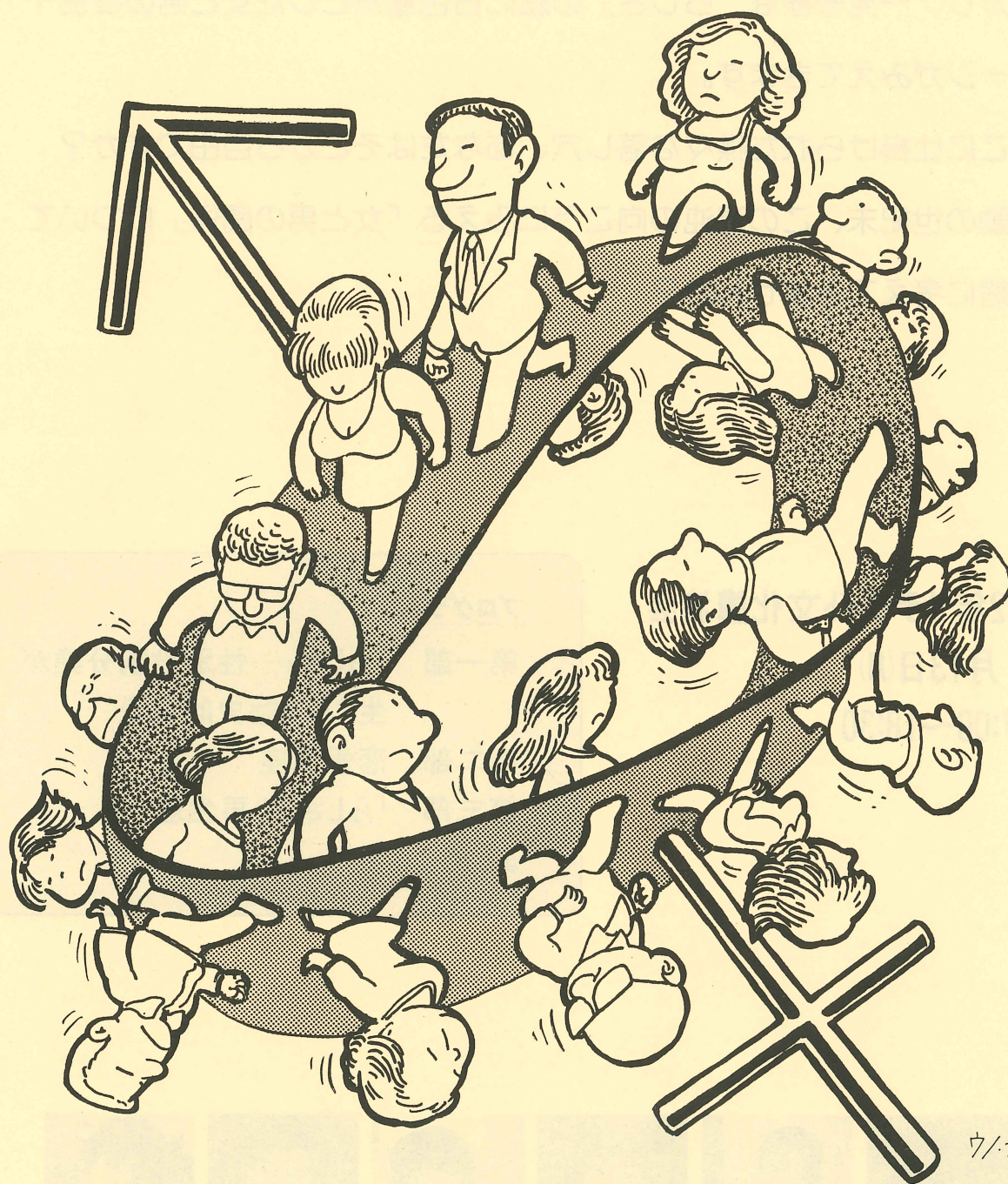


元禄8年の絵図

'92 サテライト文化講演会

おんなとおとこ

「らしさ」の陥穽



日時：7月13日(月)17:00～18:30

会場：各受信校サテライト教室

講師：青木 和子 (日本史料) 岡口 雅子 (地学科) 片山すみこ (日本史料)

高 由紀子 (英語科) 都築 佳枝 (生物科) 門田 路子 (小論文科)

河合サテライトネットワーク

おんなとおとこ——「らしさ」の陥穽

「元気な女性」と「優しい男性」これが現代のカバーイメージ。

多様化の時代の中で新しい女らしさ・男らしさを作り出すマスコミ・社会——そして模索するあなた。

しかし、一見多様な「らしさ」の底に古色蒼然とした女と男の役割イメージがみえてきます。

そこに仕掛けられた様々な落とし穴、あなたはそこから自由ですか？

激動の世紀末、この混沌の向こうに見える「女と男の関係」について一緒に考えてみませんか？

■ '92年サテライト文化講演会

■ 7月13日(月)

■ 17:00~18:30

プログラム

- ・第一部 「らしさ」——性別役割分業が生まれる歴史的背景
- ・第二部 恋愛講座
- ・第三部 「らしさ」の再生産
まとめ



青木 和子
(日本史料)



岡口 雅子
(地学科)



片山すみこ
(日本史料)



高 由紀子
(英語科)



都築 佳枝
(生物科)



門田 路子
(小論文科)